

園庭での遊びが制限されるほどの暑さが続きました。

7月・8月は、水遊びをしても、地面の温度、太陽の強さなど、危険を感じるほどでした。幸い、園舎内の中庭は、陰もあり、風も通り、ゴムマットもあり、快適な水遊びの場所となり、全園児が交代で利用する日が多くありました。地球の温暖化をとめることのできない状況では、保育の場、教育の場で、子どもたちの健康を守るための様々な工夫が必要になっていくと思います。

当園では、数年前から、発表会を9月下旬に、運動会を11月中旬に実施することで、猛暑が続く時期には、冷房の効いた室内で遊戯を楽しみ、涼しくなった時期には園庭で運動を楽しみながら、それぞれの大きな行事に向けて、体力的に無理することのない準備期間を確保できるようになりました。まずは、発表会で、子どもたちの笑顔と元気を披露しますので楽しみにしててください。

9月28日(土) 発表会

会場は保育園

9:15~「こあら組」 10:50~「きりん組」

会場の広さを考えると、参観者は、保護者・祖父母・小学生の兄弟を対象と考えています。家庭の都合で、親族の参観を希望される場合、早めの相談をお願いします。詳細な案内は、もうしばらくお待ちください。

11月16日(土) 運動会

会場は大隅アリーナ屋内テニスコート

デジタル保育での学び

グローバルタイム



今回はオリンピック開催国のフランスを紹介。エッフェル塔やオリンピックの写真で関心が高まりました。翻訳アプリでは、「ボンジュール」に挑戦。「こんにちは」と翻訳されると大きな拍手がわきました。

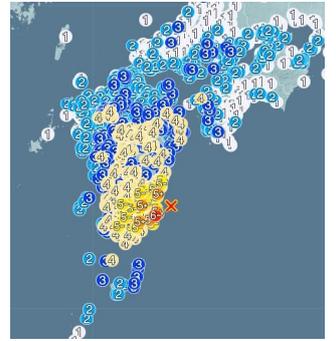
元気タイム

デジタル活用の食育は、わかりやすく、インパクトもあり、大きな効果があると感じています。食べてみたいという気持ちが高まるように続けていきます。



震度5弱

8月8日16時43分頃、日向灘を震源地とするマグニチュード7.1の大地震が起き、鹿屋市でも震度5弱を観測しました。突き上げるような衝撃もあり恐怖を感じましたが、普段の避難訓練の通り、全園児が落ち着いた行動をとることができました。今回の出来事は、私たちの住む地域においても、大きな被害が起きることを実感させられました。鹿屋市内でも大量の水が購入されているようで、危機に対する「備え」の意識が高まっています。保育園でも、園児の安全を守るための最善の動きを毎月の避難訓練を通して検証し続けます。家庭でも危機意識を共有できるように、いろんな機会に話題にしてみてください。



地震のあと、こんな状況が！

「熱帯魚を譲り受けてもらえないでしょうか？」と、家庭で熱心に熱帯魚を飼育している方から、相談がありました。今回の地震で、水槽の水が大量に床にこぼれてしまい、今後のことを考え、飼育を断念するという判断をされたとのことでした。ということで、保育園玄関の90cm水槽では、24種類90匹が仲良く混泳中です。魚にも、いろんな性格があることがよくわかります。興味深く観察する園児も多くなり、図鑑と見比べながら質問をしてくる園児も見られるようになりました。



過去最強クラスの台風10号

8月末には、ゆっくりと、そして、予想進路を変えながら接近してくる台風10号のため、2日間の休園を判断しました。停電が続いたり、倒木などで道路が通りづらくなったりしましたが、人命に関わるような被害が出なかったことに安堵しました。



台風のあと、こんな状況が！



黄色い花が印象的なミモザも倒木し、5歳児クラスの「あたしんちの畑」も壊滅的な状態でしたが、多くの家族が、耕したり肥料や土を入れたり、前向きに作業を始めてくださいました。これからが虫も少なくなり、野菜の成長や収穫を最も楽しめるシーズンです！

地震も台風も、これで終わったわけではありません！

これまで以上の備えと準備を心がけなければ！